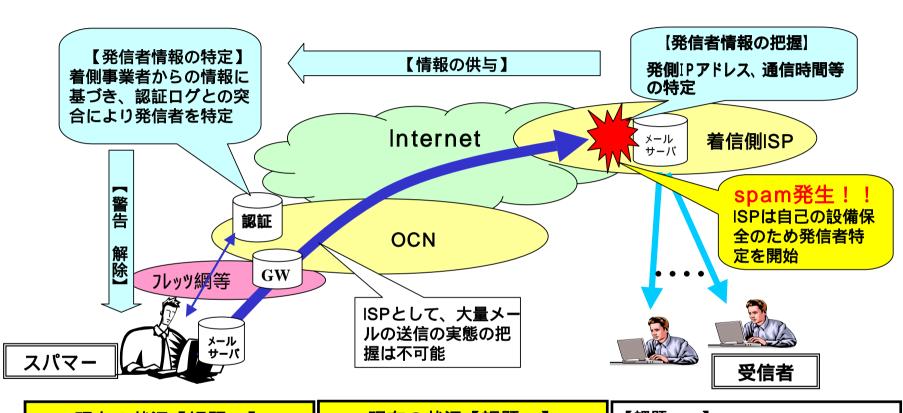
## 迷惑メールの実態と課題

NTTコミュニケーションズ(株) 甲田 博正

## Internet上でspam行為を抑制するための基本的な動きと、想定される課題



現在の状況【課題】 同じく「支援PJ」による効果 はあるが、事業者間における相 互の情報共有の際での問題の解 決には至ってはいない 現在の状況【課題】 総務省/経産省実施の「迷惑メール追放支援PJ」による実効性が上がりつつあり、ある程度問題の解決に貢献している 【課題 】 この行為自体が通信の秘密の

侵害に抵触する可能性あり 発側IPアドレス・通信時間等の通信履 歴等の外部提供は、特別な事例を除き通 信の秘密の侵害となる場合が多い

## ISP間を渡り歩きspam行為繰り返す契約者を抑制する方法と、想定される課題

